

# 平成23年度当初予算 予算要求シート

整理番号 14 - 012

局・課名／ 子ども青少年局 子ども家庭課

(単位 千円)

<b>事業名</b>	子ども虐待防止事業				平成21年度決算額	平成22年度予算額	平成23年度要求額
<b>関連事業</b>				事業費	14,747	17,080	23,488
				事業期間	H ~ H	全体事業費	
<b>事業目的</b>	子どもへの虐待の予防、虐待の発見から援助に至るまで、各関係機関がそれぞれの機能を発揮し、相互に協力し、対応できるよう調整等を行う。また、虐待予防の啓発や機関職員の対応能力の向上を図り、被虐待児やその家族の支援の充実をめざす。			<b>今年度要求のポイント</b>			
				○虐待の予防を強化するため、虐待防止プログラムであるトリプルPを全区で実施する。 ○児童福祉法等改正による虐待対応マニュアルの改訂に伴い、事例等を加え、より充実したマニュアルの見直しを実施する。			
<b>事業内容</b>	子ども虐待防止ネットワークとして、子ども虐待防止に関わる関係機関が虐待についての共通認識を持ち迅速に適切に対応するため、発見から援助に至るまでのシステムの検討、構築、運用を行っている。具体的には、虐待の実態把握、具体的援助内容などの事例検討、虐待に関する情報交換や研修、啓発に関する事業などを行っている。 堺市子ども虐待防止ネットワークの構造 ○堺市子ども虐待連絡会議(代表者会議)(子ども家庭課事務局) ○区子ども虐待連絡会議(区域の代表者会議)(←要保護児童対策地域協議会の位置づけ) ○区実務者会議(ケース連絡会、個別ケースカンファレンス)  トリプルP 子育てに悩む親が子どもと前向きに関われるようにするプログラムをグループワークで実施する。			<b>主な要求内容</b> (単位:千円)			
					22年度予算	23年度要求額	内容・積算等
	児童虐待対応協力員報酬	12,922	13,718	5人			
	児童虐待対応協力員通勤費	1,032	1,048	同上			
	虐待ケース対応検討会	545	545				
	職員等研修謝礼金	374	374				
	トリプルP実施費用	988	4,987	全区で実施			
	マニュアル改訂費用	267	1,803	報償費 印刷製本費等			
	その他	952	1,013				
	合計	17,080	23,488				
<b>スケジュール(経過及び今後展開)</b>					<b>その他 特記事項</b>		
【経過(~22年度)】		【23年度】		【今後(~24年度)】			
西区でトリプルPの実施		事業の継続実施と全区でトリプルPの実施		事業の継続実施とトリプルPの拡充			